

# 令和6年度事業計画書

## ○ 育英貸付事業

### 1 貸与人員

(単位：人)

区 分			令和6年度予算人員(A)			令和5年度予算人員(B)			増 減 (A-B)			
			新規	継続	計	新規	継続	計	新規	継続	計	
高 校	高等学校	学力基準あり	10	1	11	10	2	12	0	△ 1	△ 1	
		移管分	1,250	698	1,948	1,250	748	1,998	0	△ 50	△ 50	
		計	1,260	699	1,959	1,260	750	2,010	0	△ 51	△ 51	
		学力基準なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		移管分	205	211	416	205	193	398	0	18	18	
		計	205	211	416	205	193	398	0	18	18	
	再編整備特別	県 分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		移管分	10	0	10	10	0	10	0	0	0	
		計	10	0	10	10	0	10	0	0	0	
	<b>高 校 計</b>			<b>1,475</b>	<b>910</b>	<b>2,385</b>	<b>1,475</b>	<b>943</b>	<b>2,418</b>	<b>0</b>	<b>△ 33</b>	<b>△ 33</b>
	大 学	短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		大 学	0	0	0	0	1	1	0	△ 1	△ 1	
産業教育振興		(0)	0	0	(0)	0	0	0	0	0		
<b>大 学 計</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>△ 1</b>	<b>△ 1</b>	
大学等入学時	地方創生枠	61	0	61	65	0	65	△ 4	0	△ 4		
	一 般 枠	27	0	27	21	0	21	6	0	6		
<b>大学等入学時合計</b>			<b>88</b>	<b>0</b>	<b>88</b>	<b>86</b>	<b>0</b>	<b>86</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	
<b>合 計</b>			<b>1,563</b>	<b>910</b>	<b>2,473</b>	<b>1,561</b>	<b>944</b>	<b>2,505</b>	<b>2</b>	<b>△ 34</b>	<b>△ 32</b>	
高校	交通遺児等		2	0	2	2	0	2	0	0	0	
大学			2	0	2	2	0	2	0	0	0	
<b>交通遺児等合計</b>			<b>4</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

### 2 貸与額

(単位：千円)

区 分			令和6年度予算額(A)			令和5年度予算額(B)			増 減 (A-B)			
			新規	継続	計	新規	継続	計	新規	継続	計	
高 校	高等学校	学力基準あり	2,760	276	3,036	2,760	636	3,396	0	△ 360	△ 360	
		移管分	410,880	232,788	643,668	417,372	251,208	668,580	△ 6,492	△ 18,420	△ 24,912	
		計	413,640	233,064	646,704	420,132	251,844	671,976	△ 6,492	△ 18,780	△ 25,272	
		学力基準なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		移管分	64,848	66,576	131,424	66,924	62,508	129,432	△ 2,076	4,068	1,992	
		計	64,848	66,576	131,424	66,924	62,508	129,432	△ 2,076	4,068	1,992	
	再編整備特別	県 分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		移管分	2,760	0	2,760	2,760	0	2,760	0	0	0	
		計	2,760	0	2,760	2,760	0	2,760	0	0	0	
	<b>高 校 計</b>			<b>481,248</b>	<b>299,640</b>	<b>780,888</b>	<b>489,816</b>	<b>314,352</b>	<b>804,168</b>	<b>△ 8,568</b>	<b>△ 14,712</b>	<b>△ 23,280</b>
	大 学	短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		大 学	0	0	0	0	768	768	0	△ 768	△ 768	
産業教育振興		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
<b>大 学 計</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>768</b>	<b>768</b>	<b>0</b>	<b>△ 768</b>	<b>△ 768</b>	
大学等入学時	地方創生枠	31,327	0	31,327	33,394	0	33,394	△ 2,067	0	△ 2,067		
	一 般 枠	8,785	0	8,785	6,718	0	6,718	2,067	0	2,067		
<b>大学等入学時合計</b>			<b>40,112</b>	<b>0</b>	<b>40,112</b>	<b>40,112</b>	<b>0</b>	<b>40,112</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>合 計</b>			<b>521,360</b>	<b>299,640</b>	<b>821,000</b>	<b>529,928</b>	<b>315,120</b>	<b>845,048</b>	<b>△ 8,568</b>	<b>△ 15,480</b>	<b>△ 24,048</b>	
高校	交通遺児等		864	0	864	864	0	864	0	0	0	
大学			1,536	0	1,536	1,536	0	1,536	0	0	0	
<b>交通遺児等合計</b>			<b>2,400</b>	<b>0</b>	<b>2,400</b>	<b>2,400</b>	<b>0</b>	<b>2,400</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

## ○ 奨学金返還支援事業

### 1 支援候補者募集人員

区 分	募集人員 (人)	
① 人材育成枠 (令和7年4月大学等入学予定者)	70	
② 地域活性化枠 (令和7年度大学・大学院卒業 (修了) 予定者)	30	20
③ 地域活性化枠 (社会人)		10

### 2 支援者数及び支援額 (予定)

支援回数	区 分	支援者数 (人)	支援額 (円)
7回目 (H30~)	地域活性化枠 (大学4年生・平成28年度選考)	10	1,547,976
	地域活性化枠 (社会人・平成29年度選考)	1	114,744
小 計		11	1,662,720
6回目 (R1~)	地域活性化枠 (大学3年生・平成28年度選考)	8	1,309,212
	地域活性化枠 (社会人・平成30年度選考)	1	150,852
小 計		9	1,460,064
5回目 (R2~)	人材育成枠 (平成28年度選考)	6	606,984
	地域活性化枠 (大学3年生・平成29年度選考)	20	3,215,868
	地域活性化枠 (社会人・令和元・2年度選考)	2	255,600
小 計		28	4,078,452
4回目 (R3~)	人材育成枠 (平成28・29年度選考)	12	1,400,218
	地域活性化枠 (大学3年生・平成30年度選考)	20	3,211,200
	地域活性化枠 (社会人・令和元・2年度選考)	1	163,200
小 計		33	4,774,618
3回目 (R4~)	人材育成枠 (平成28・29・30年度選考)	22	2,828,620
	地域活性化枠 (大学3年生・令和元年度選考)	14	2,108,148
	地域活性化枠 (社会人・令和2・3年度選考)	2	256,452
小 計		38	5,193,220
2回目 (R5~)	人材育成枠 (平成29・30・令和元年度選考)	34	3,716,964
	地域活性化枠 (大学3年生・令和2年度選考)	17	2,151,060
	地域活性化枠 (社会人・令和3・4年度選考)	4	638,532
小 計		55	6,506,556
1回目 (R6~)	人材育成枠 (平成28・30・令和元・2年度選考)	37	4,469,610
	地域活性化枠 (大学3年生・令和3年度選考)	27	3,632,172
	地域活性化枠 (社会人・令和4・5年度選考)	2	319,642
小 計		66	8,421,424
合 計		240	32,097,054

### 3 貸与対象者及び貸与月額

#### (1) 高等学校等育英貸付

##### ア 高等学校奨学生

###### (ア) 学力基準あり

学力及び人物が優れているにもかかわらず、経済的理由によって高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校及び専修学校（高等課程に限る。）

（以下「高等学校等」という。）における修学が困難である者

###### (イ) 学力基準なし

勉学意欲があつて、人物が優れているにもかかわらず、経済的理由によって高等学校、中等教育学校の後期課程における修学が困難である者

##### イ 高等学校再編整備特別奨学生

別表右欄に掲げる区域内の中学校又は義務教育学校から左欄に掲げる高等学校に進学した者のうち、自宅から通学することが困難なため、当該高等学校への進学に伴って保護者（親権者又は後見人をいう。以下同じ。）と別居し、かつ、経済的理由によって高等学校における修学が困難であるもの

（別表）

左 欄	右 欄
鹿児島県立川薩清修館高等学校 鹿児島県立薩摩中央高等学校 鹿児島県立鶴翔高等学校	薩摩川内市（里中，上甕中，海陽中，海星中及び鹿島中を除く。），さつま町，出水市，阿久根市及び長島町（獅子島中を除く。）の区域内にある中学校又は義務教育学校
鹿児島県立霧島高等学校	伊佐市，霧島市，始良市及び湧水町の区域内にある中学校並びに吉田北中，吉田南中，祁答院中及び輝北中
鹿児島県立曾於高等学校	曾於市，志布志市，鹿屋市，垂水市，大崎町，東串良町，錦江町，南大隅町及び肝付町の区域内にある中学校又は義務教育学校
鹿児島県立種子島高等学校 鹿児島県立種子島中央高等学校	西之表市，中種子町，南種子町及び屋久島町（金岳中を除く。）の区域内にある中学校
鹿児島県立徳之島高等学校	奄美市，大和村，宇検村，瀬戸内町（与路中及び池地中を除く。），龍郷町，喜界町，徳之島町，天城町，伊仙町，和泊町，知名町及び与論町の区域内にある中学校

《 貸与月額 》

（単位：円）

種 類	通 学 区 分	1～5年生	
		国公立	私 立
高等学校	自 宅	18,000	30,000
	自宅外	23,000	35,000
再編整備特別	自宅外	23,000	

## (2) 大学育英貸付

以下の短期大学・大学・産業教育振興奨学金については、平成29年度から、当面の間、貸与を休止

### ア 短期大学奨学生

学力及び人物が特に優れているにもかかわらず、経済的理由によって短期大学又は専修学校（修業年限が2年以上の専門課程に限る。）における修学が困難である者

### イ 大学奨学生

学力及び人物が特に優れているにもかかわらず、経済的理由によって大学（大学院及び短期大学を除く。以下同じ。）における修学が困難である者

### ウ 産業教育振興奨学生

高等学校等の専門に関する学科に在籍した者で、学力及び人物が特に優れているにもかかわらず、経済的理由によって専門的技術等の伸長を図る大学における修学が困難であるもの

## (3) 大学等入学時育英貸付

大学等に進学しようとする者で、次のいずれかに該当するものに対し、入学時に必要な費用相当額を貸与する。

### ア 一般枠奨学生

大学等への進学意識が高いにもかかわらず、経済的理由により入学が困難である者

- ・ 返還義務あり

### イ 地方創生枠奨学生

卒業後、鹿児島県に定着し、本県の地域振興や産業の活性化に貢献することが期待できる者で、かつ学力及び人物が優れているもの

- ・ 大学等卒業後、3年間継続する等して鹿児島県内に居住・就業する等、一定の要件を満たした場合、返還免除の制度あり

### 《貸与額》

大学等入学時に必要な入学金等の額

※ 国の「高等教育の修学支援新制度」の対象となる者には、大学等が入学金等を減免した額を減額して貸与する。

貸与上限額一覧表(世帯年収の区分別)

(単位:円)

学校種	国公立				私立			
	世帯年収の区分				世帯年収の区分			
	非課税世帯 (270万円以下)	270万円超え 300万円以下	300万円超え 380万円以下	380万円超え (注)400万円以下	非課税世帯 (270万円以下)	270万円超え 300万円以下	300万円超え 380万円以下	380万円超え (注)400万円以下
	国の制度の支援区分			本県制度 のみ対象	国の制度の支援区分			本県制度 のみ対象
第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅰ区分		第Ⅱ区分	第Ⅲ区分		
大学	貸与対象外	183,300	366,600	549,900	貸与対象外	203,300	406,600	610,000
短期大学	貸与対象外	121,400	242,800	364,200	貸与対象外	186,600	373,300	560,000
専門学校	貸与対象外	51,100	102,200	153,400	貸与対象外	151,600	303,300	455,000

(注)両親・本人・中学生の4人世帯の場合の目安。地方創生枠の場合は、800万円以下であれば、対象となる。

#### (4) 交通遺児等育英貸付

##### 交通遺児等奨学生

保護者が道路等における交通事故で死亡、負傷のため著しい後遺障害があつて働けなくなった家庭の子等で、学力及び人物が優れているにもかかわらず、経済的理由によって高等学校等並びに大学、短期大学及び専修学校（修業年限が2年以上の専門課程に限る。）における修学が困難である者

《 貸与月額 》 (単位：円)

学校区分	1～5年生	
	国公立	私立
高等学校等	24,000	36,000
学校区分	1～6年生	
	国公立	私立
大学等	51,000	64,000

#### (5) 奨学金返還支援事業

本県の発展に寄与する産業分野に就業した場合、奨学金の返還を支援することにより、鹿児島県の将来を担う有為な人材の育成・確保を図る。

県内企業等に就業する意思があり、かつ、県内居住を希望する者で、大学等卒業予定者や大学等入学予定者など100人程度を対象

##### ア 人材育成枠（大学等入学予定者）

申請する年度の翌年度に大学、短期大学、専修学校（専門課程）に進学予定の者又は高等専門学校第4学年に進級予定の者

##### イ 地域活性化枠（大学・大学院卒業（修了）予定者）

申請する年度の翌年度に大学又は大学院を卒業（修了）予定の者

##### ウ 地域活性化枠（社会人）

大学又は大学院を卒業（修了）した者（申請時、県外において居住・就業している者）で、申請する年度の翌年度の4月1日現在で満35歳未満である者

##### 《 支援内容 》

日本学生支援機構等から無利子奨学金を借りた者が、大学等卒業後に県内に本社を有する企業等へ就業（県外に本社を有する企業等の県内支店等採用者を含む。）し、一定の要件を満たした場合は、借り受けた奨学金の返還を支援

#### ○ 資金調達及び設備投資の見込みについて

資金調達については、鹿児島県から大学等入学時の学資金貸与のための原資40,112千円を借り入れる予定。設備投資については、予定なし。